

平成30年度

登米市病院事業会計補正予算書

並びに予算に関する説明書

〔2月1日提出〕

宮城県 登米市

議案第9号

平成30年度登米市病院事業会計補正予算（第6号）

（総則）

第1条 平成30年度登米市病院事業会計補正予算（第6号）は、次に定めるところによる。

（業務の予定量）

第2条 平成30年度登米市病院事業会計予算（以下「予算」という。）第2条に定めた業務の予定量を次のとおり補正する。

	（既決予定量）	（補正予定量）	（計）
（1）病床数			
一般病床	345床	17床	328床
療養病床	30床	48床	78床
病床合計	375床	31床	406床
（2）延べ患者数			
入院	105,545人	5,451人	100,094人
外来	257,636人	32,383人	225,253人
（3）一日平均患者数			
入院	289人	15人	274人
外来	1,056人	133人	923人

（収益的収入及び支出）

第3条 予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
	収	入	
第1款 病院事業収益	7,366,778千円	132,049千円	7,234,729千円
第1項 医業収益	6,575,667千円	565,611千円	6,010,056千円
第2項 医業外収益	791,111千円	232,788千円	1,023,899千円
第3項 特別利益	0千円	200,774千円	200,774千円
	支	出	
第1款 病院事業費用	7,916,044千円	67,090千円	7,848,954千円
第1項 医業費用	7,582,294千円	79,281千円	7,503,013千円
第2項 医業外費用	209,696千円	3,208千円	206,488千円
第3項 特別損失	114,054千円	15,399千円	129,453千円

（資本的収入及び支出）

第4条 予算第4条に定めた資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正し、括弧書きを次のとおりに改める。

（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額10,000千円は過年度の投資返還に伴う前受金で補てんするものとする。）

（科目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
	収	入	
第1款 資本的収入	2,848,677千円	7,800千円	2,856,477千円
第4項 投資返還金	0千円	7,800千円	7,800千円

		支	出	
第 1 款	資本的支出	2,878,477千円	12,000千円	2,866,477千円
第 3 項	投資	39,800千円	12,000千円	27,800千円

（継続費）

第 5 条 継続費の総額及び年割額を次のとおり補正する。

款	項	事業名	補正前			補正後		
			総 額	年度	年割額	総 額	年度	年割額
			千円		千円	千円		千円
1 資本的支出	1 建設改良費	米谷病院建設事業	4,026,000	平成28年度	1,805,900	4,190,500	平成28年度	1,805,900
				平成29年度	207,100		平成29年度	207,100
				平成30年度	1,690,900		平成30年度	1,690,900
				平成31年度	322,100		平成31年度	486,600

（債務負担行為）

第 6 条 予算第 5 条に定めた債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額について、次のとおり追加する。

事 項	期 間	限 度 額
訪問看護ステーションシステム保守業務委託（訪看）	平成31年度から平成35年度まで	13,404 千円
財務会計システム保守業務委託（本局）	平成31年度から平成35年度まで	12,114 千円
カーテン等賃借（本局）	平成31年度から平成35年度まで	304 千円
新年度当初から給付を要する当該年度に限る業務の委託等に関する契約	平成31年度	平成31年度当初予算に計上する当該契約に係る予算の範囲内

（議会の議決を経なければ流用することのできない経費）

第 7 条 予算第 9 条に定めた議会の議決を経なければ流用することのできない経費の予定額を次のとおり補正する。

（科目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
（ 1 ）職員給与費	4,940,471千円	5,633千円	4,946,104千円

（たな卸資産購入限度額）

第 8 条 予算第 10 条に定めた、たな卸資産購入限度額を 1 , 0 4 8 , 4 4 4 千円に改める。

平成 3 1 年 2 月 1 日提出

登米市長 熊 谷 盛 廣